

ワクワクと日常をはなれてみたら ワクワクした夢の世界がまわってくれた

りゅう

「竜になった子ねずみの話」

古楽器のかなでる優しい調べの中、ひとり語りとマリオネットタイプのユニークな人形達により、小さな生き物の勇気と成長を描いた物語。

仲間を思うひたむきな気持ちと、前向きに努力する小さな子ねずみの姿は、観客に夢や希望、生きる勇気を届けます。

第一部・・・「仔熊のニーシカと木馬」

第二部・・・「竜になった子ねずみの話」



「仔熊のニーシカと木馬」

夢のなか、ぬいぐるみの仔熊のニーシカが目をさますと、ぼつんと寂しそうに木馬が立っていた。ニーシカは、木馬に誘いかけるけれど……。台詞を使わず、人形の動きだけで表現した、かわせみ座・オリジナルファンタジー。

「竜になった子ねずみの話」

むかしむかし深い森にねずみの一家が住んでいました。ねずみの一家の生活は貧しいし、外敵も多くとても大変でした。それで一番小さい子ねずみはそっと願っていました。「つよくてやさしい竜になりたい……。」子ねずみはねずみの一家の反対を押し切って、竜になると旅にでます。旅の途中で出会った大なまずや狐の王も「竜になってやる!!」と言っていました。そして村にほど近い野原で出会った青年が、ついに竜になれるヒントを教えてくださいました。はたして子ねずみは、そして大なまずや狐の王は、竜になれるのでしょうか？

<http://www.kawasemiza.com/>

本物のマリオネットの舞台をどうぞ!



かわせみ座